

県道大笹北軽井沢線（鎌原工区）現道拡幅事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

安全で快適な移動を可能にするため

道路を拡幅をします

地元の声

・別荘地があり、週末には避暑を求めて観光客の歩行者が増えるため、歩道の設置と円滑な車のすれ違いができるよう、2車線の道路整備をお願いしたい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 嬭恋村鎌原
- 事業内容: 現道拡幅 延長 1,380m 道路幅 9.3m
- 事業期間: 平成23年度～
- 現在の交通量: 1,814台/日(自動車) (R3年度) 2人/12時間(歩行者) 0台/12時間(自転車)

事業前

- ◆ 道路が狭く、一部で車両のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。
- ◆ 浅間山も近く、火山噴火時の迅速な避難、救助活動を行う上での支障となります。
- ◆ 周辺には別荘地が点在していますが、歩道も未整備で歩行者も危険な状態です。



事業前の状況

事業後

- ◆ 車道部が2車線となることで、全区間で車両同士のすれ違いが可能となり、円滑な通行が確保されます。また、歩道が整備されることで、歩行者の安全が確保され、散策や周遊性が向上します。

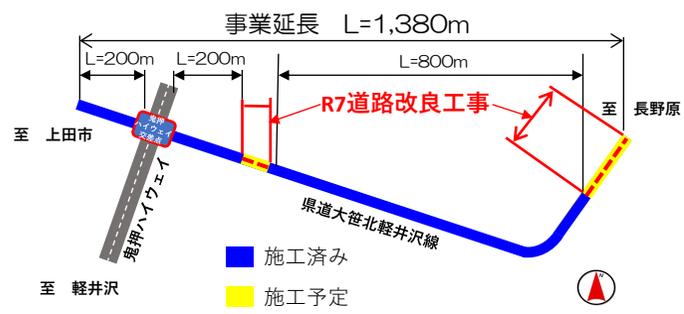


事業後のイメージ



事業位置 嬭恋村

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は用地取得及び道路改良工事を実施します。



成果を示す項目	実施前
車両同士のすれ違い	すれ違い困難 (幅員4.5m)

実施後(目標)
すれ違いが容易に (幅員6.75m)